

学校便り

文責・小出水 公宏



こすもす

小林市立幸ヶ丘小学校



令和6年12月24日発行

今年の初雪！



十一月二十九日はかなり冷え込み、今年初めてえびの高原に雪が降りました。昭幸さんのお父さんがその雪を届けてくださいました。子ども達は今年初めて見る雪に大興奮で、雪だるまを作ったり、丸めて投げたりと冷たいのも忘れて大はしゃぎでした。これから本格的な冬になり、幸ヶ丘小も真っ白になる時があると思います。その時は雪合戦などして、みんなではしゃぎたいと思います。

全校朝会(十二月)

十二月の全校朝会では、十一月にあった三回の太鼓の発表を振り返り、みんなが団結して、一つの目標に向かっていくことの素晴らしさを話しました。人前に立つドキドキ感を乗り越えて何かを成し遂げた今回の経験は、これから様々な場面で生かされていくことと思います。一回り大きく成長した子ども達の今後の活躍を期待しているところです。あわせて、たくさん作品募集の表彰も行いました。これからも積極的に参加して、自信をもつきっかけにしてほしいです。



避難訓練(火災)

空気が乾燥し、火事の増える季節です。学校では、毎年この時期に火災の避難訓練を実施しています。今回はランチルームから出火した想定での訓練でした。非常ベルを鳴らし、全体に知らせ運動場に避難します。「おはしも(押さない、走らない、しゃべらない、戻らない)」を合言葉にみんな素早く避難できました。今回は消防の方にもたくさん来ていただき「消火体験」と「煙体験」もあわせて実施しました。

消火体験では、全児童が実際に消火器を操作し消火(模擬)する体験を行いました。また、教室に充満した煙の中を、姿勢を低くして移動する体験では、一メートルも視界がなく、突然目の前に障害物が現れ、ぶつかりそうになったりしました。とてもよい経験ができました。避難訓練では常に「自分の命は自分で守る」を言っています。今回もたくさんのかことを学んだ避難訓練になりました。



低中高学年ごとに行われる学年集会。今回で三回目（最後）になる低学年の発表がありました。鍵盤ハーモニカやハンドベルの演奏や、算数で学習した計算問題（一年生くずし算引き算、二年生くかけ算九九）を発表しました。少人数とはいえ人前で発表するのは緊張します。それでもみんなはきはきをしました。声でしっかり発表できていました。一・二年生の皆さん、立派な発表でした！



クラブ活動で万華鏡やスモア（お菓子）を作りました。万華鏡は「知らない」「見たことがない」という児童もいました。出来上がった万華鏡を覗き込んで、その綺麗さに「わー！」と思わず声が漏れてしまう人がほとんどでした。スモアはビスケット、マシュマロ、チョコプレートでできる簡単で美味しいお菓子です。できたスモアを食べてみんな幸せそうでした。クラブの時間はいつも教室いっぱいに幸せな笑顔が溢れています。次のクラブは何か？お楽しみに！

西小林小学校の校区内にあるかおる幼稚園で一・二年生の交流学習と五・六年生の職場体験学習を実施しました。一・二年生は、準備していたおもちゃと一緒に遊んだり、ゲームをしたり、ダンスをしたりしました。五・六年生は、絵本の読み聞かせやオルガンを弾いて一緒に歌ったりしました。また、大きなもみの木の絵にみんなで飾り付けをしてクリスマスツリーを作りました。学校ではお世話してもらう一・二年生もお兄さん、お姉さんとして頑張っていたようです。学校に戻ってきた子ども達

は、「楽しかった!」「かわいかった!」とみんなとても満足そうでした。かおる幼稚園の職員の皆様、子ども達ありがとうございました。



先生との授業以外の先生と、国際交流の学習に、年数回行っています。これまでお世話になったドイツのシユルト先生に代わって、今回から新しくロバート先生が来てくださったことになりました。ロバート先生もドイツの方です。今回は初めてでしたので、シユルト先生もいっしょに来てくださったって、ドイツのクリスマスの話などをいっぱいしていただきました。その後は、クリスマスカードをみんなで作ったり、とても楽しい時間を過ごしました。ロバート先生、これからよろしくお願ひします。



楽しく 明るく 正しく 元気よく

